



お客様のビジネスを支援する富士通の製品とサービスを 最近発表したプレスリリースの中からご紹介します

プレスリリース一覧 <http://pr.fujitsu.com/jp/>

WebiLis

地域住民向け図書館サービスを支援

公共図書館業務支援SaaS 「WebiLis」^{ウェブアイリス}を販売開始

富士通は、全国の市町村が運営する公共図書館様向けに図書館業務支援SaaS「WebiLis」の販売を、9月6日より開始しました。

当サービスは、富士通のデータセンターから図書館業務支援ソフトウェアをインターネット経由でご提供するもので、図書館は「貸出管理」「返却管理」

「予約管理」「目録登録」等を行う業務システムや、利用者のための予約・検索機能を有したICTシステム環境を、低価格で、短期間に導入することが可能です。

これにより図書館は、利用者が求める書籍の迅速な提供や、書籍の貸出傾向・利用者ニーズ分析等、利用者に対するサービスの品質向上を図ることができるとともに、ICTシステムにかかるコストを5年間で約30%削減することが可能となります。

[発表：2010年9月6日]

<http://jp.fujitsu.com/solutions/education/>

クラウドインフラ管理ソフトウェア V1

プライベートクラウド環境を容易に構築・運用管理

「クラウドインフラ管理ソフトウェア V1」を販売開始

富士通は、プライベートクラウド環境を容易に構築・運用管理を行うソフトウェア「クラウドインフラ管理ソフトウェア V1」の販売を、8月26日より開始しました。

プライベートクラウドの構築を検討されている富士通のお客様のうち、6割を超えるお客様が“サー

バ統合によるコスト削減”を目的としており、仮想化によるICTリソースの有効活用が求められています。

当製品の導入により、プライベートクラウド環境でICTリソースを柔軟・迅速に活用することができ、ICTの運用コストを削減するとともに、ビジネス環境の変化に対応したICTシステムの構築、運用が短期間で行えます。段階的なプライベートクラウド環境構築に向けて、サーバ統合・仮想化を始めるお客様に最適な製品です。

[発表：2010年8月26日]

<http://software.fujitsu.com/jp/ror/collaborate/cloud-ims/>

ビジネスケータイ「F-10B」

「防水&セキュリティ」のビジネスケータイ

ビジネスケータイ「F-10B」 新発売

富士通製携帯電話「F-10B」が、8月31日より全国のNTTドコモ様から発売となりました。

「F-10B」は、初期導入コストの抑制を充たすため、基本機能はしっかりとおさえた上で、ワンセグやミュージックプレイヤー等を非搭載とし、ビジネスに必要な機能のみを厳選して搭載したシンプルな仕

様になっています。

一方で、携帯電話使用時におけるセキュリティに十分に配慮し、情報漏洩のリスクを軽減するためカメラを非搭載とし、指紋センサーや開閉ロック等ビジネスに不可欠な各種セキュリティ機能を搭載しています。

さらに、万一の携帯電話紛失時に、携帯電話のロックや、データ削除等ができる、NTTドコモ様の「ビジネスmopera あんしんマネージャー」に対応しています。

[発表：2010年8月26日]

<http://www.fmworld.net/biz/phone/>

需要変動に応じて効率的な生産を実現

製造業様向け生産計画ソフトウェア

グロービア エスシーピー エフイーピーエスアイ コラボレーター

「GLOVIA/SCP FA PSI Collaborator」を販売開始

富士通は、家電、精密機械、自動車部品等の製造業様向けに、経営戦略に基づいた生産活動を支援するソフトウェア「GLOVIA/SCP FA PSI Collaborator」の販売を、8月31日より開始しました。

当製品は、製造業様において生産・販売・調達部門が目標として共有する生産予定量(生産枠)を、日々の受注状況に応じて自動計算し、最適な生産日程や部材の所要数・在庫数及び受注オーダーの生産順序等、需給の関係をシミュレーションするものです。

これにより、生産予定量を、生産・販売・調達部門間でそれぞれ個別に調整することなく迅速に共有でき、余剰在庫削減等全社的な生産性の向上や、意思決定の迅速化、製造現場の効率化を実現できます。なお、本製品は、富士通のパソコンやサーバを生産する3工場にも導入しています。

[発表：2010年8月31日]

<http://jp.fujitsu.com/group/fae/services/product/gsf-psi-collbo/>

設置スペース、データ格納時間、コストを削減

次世代テープドライブ

搭載モデルを販売開始

富士通は、テープライブラリ製品「ETERNUS LT20」「ETERNUS LT40」及び「ETERNUS LT60」に、次世代 LTO テープドライブ LTO Ultrium 5[※]を搭載したモデルの販売を、8月10日より全世界で開始しました。

企業活動において、爆発的に増大するデータのバックアップはますます重要になっています。テープライブラリ製品は、基幹業務や重要なデータの災害対策や事業継続の面から、大企業だけでなく中堅中小企業のお客様のニーズも高まっています。

当製品は、データ格納容量の大幅増大とデータ転送速度の向上を実現しており、設置スペース、データ格納時間、コストを削減します。

[発表：2010年8月10日]

※ LTO Ultrium 5：テープドライブの規格LTOの第5世代。カートリッジテープ1巻あたり3TBのデータを格納でき、毎秒280MBの高速転送が可能なテープドライブの最新規格。

<http://storage-system.fujitsu.com/jp/>

理想のからだづくりをサポート

携帯電話とパソコンを活用した

健康サービス「しんたいそうこうぼう深体創工房」を提供開始

富士通は、携帯電話とパソコンを活用した新しい健康サービス「深体創工房」のご提供を8月10日より開始しました。

当サービスは、携帯電話のセンサーとパソコンを使って日々の活動状況や体の変化等の情報をネットワーク経由で専用のサーバに記録し、毎日の健康管理を簡単にする健康増進サービスです。富士通が掲げるヒューマン・セントリックなインテリジェント・ソサエティを具現化するサービスとして、疾病予防から健康増進の分野を中核に、一人ひとりのニーズに即した新たな健康サービスをご提供します。

当サービスにより、ICTによるQOL (Quality of Life) の向上を目指し、「豊かで安心な社会の実現」に向け、お客様の健康と快適な暮らしをサポートしていきます。

[発表：2010年8月10日]

<http://health.fmworld.net/>

プレミアムサポート、明細書発行サービスを開始

「ニフティクラウド」で

API(クローズドβ版)を公開

ニフティは、2010年1月からご提供しているパブリック型クラウドコンピューティングサービス「ニフティクラウド」にて、サーバの作成・起動・停止やステータス参照等の操作を、外部プログラムから実行するための方法として、ニフティクラウドAPIクローズドβ版のご提供を、8月10日から開始しました。

有人/無人でのシステム監視やCentOSを対象としたサポート、セキュリティ対策を有償で行う「プレミアムサポート」、利用している仮想マシン毎に詳細な明細書を発行する「明細書発行サービス」、さらに「ニフティクラウド」の障害やメンテナンス等に関する情報をRSS配信[※]にて利用者に配信できるようにするコントロールパネルの機能を強化しています。

[発表：2010年8月10日]

※ RSS配信：記事や情報のサマリー(要旨)を「RSS (RDF Site Summary)」と呼ばれるXML系の標準化されたデータ形式で配信すること。

<http://cloud.nifty.com/>